

社会資本総合整備計画（活力創出基盤整備） 事後評価書

平成27年6月10日

計画の名称	2 地域相互の交流・連絡強化を図るみちづくり																				
計画の期間	平成21年度～平成25年度（5年間）					交付対象	千葉市														
計画の目標	千葉都心を中心とした放射環状道路網を早期に整備し、道路交通を円滑に処理するため、道路の新設・現道拡幅等を実施し、県都1時間構想を支える道路網と市内の各拠点を30分以内で連絡する。道路網の整備等を図るとともに、公共交通機関への転換による交通渋滞緩和策を実施し、地域の社会・経済を支え、暮らしやすい都市基盤をつくる。																				
計画の成果目標（定量的指標）	・拠点相互及び最寄り駅への接続率を69.9%（H21）から75.7%（H25）に拡大																				
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">① 主要拠点、主要駅等を接続する幹線街路の整備が完了している割合 (Σ事業整備済延長/Σ全事業延長)</td> <td colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</td> <td rowspan="3">備考</td> </tr> <tr> <td>当初現況値 (H21当初)</td> <td>中間目標値 (H23末)</td> <td>最終目標値 (H25末)</td> </tr> <tr> <td>69.9%</td> <td>73.8%</td> <td>75.7%</td> </tr> </table>										① 主要拠点、主要駅等を接続する幹線街路の整備が完了している割合 (Σ事業整備済延長/Σ全事業延長)	定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H21当初)	中間目標値 (H23末)	最終目標値 (H25末)	69.9%	73.8%	75.7%
① 主要拠点、主要駅等を接続する幹線街路の整備が完了している割合 (Σ事業整備済延長/Σ全事業延長)	定量的指標の現況値及び目標値			備考																	
	当初現況値 (H21当初)	中間目標値 (H23末)	最終目標値 (H25末)																		
	69.9%	73.8%	75.7%																		
全体事業費	合計 (A+B+C)	14,332百万円	A	13,240百万円	B	512百万円	C	580百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	4.0%											

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
評価（案）に対して市民の意見を反映させるため、評価（案）を市ホームページにて2週間公表し、当該期間中、意見の受付を行うものとする。意見の受付方法は、電子メール、FAX、郵送、持参とする。	平成27年4月～6月
評価（案）に寄せられた意見を踏まえ、必要に応じ内容を修正する。	公表の方法
	市ホームページにて公表する。

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 地方道路整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H21	H22	H23	H24	H25		
2-A1	街路	一般	千葉市	直接	-	S街路	改築	新港横戸町線	地域高規格 2.2km	千葉市						5,500	
2-A3	街路	一般	千葉市	直接	-	S街路	改築	美浜長作町線	踏切除却 1.8km	千葉市			●●●●●			234	
2-A4	街路	一般	千葉市	直接	-	S街路	改築	誉田駅前線	交通結節点 0.4km	千葉市			●●●●●			1,280	
2-A5	街路	一般	千葉市	直接	-	S街路	改築	磯辺茂呂町線（園生町）	環状道路 2.4km	千葉市			●●●●●			1,416	
2-A6	街路	一般	千葉市	直接	-	S街路	改築	塩田町誉田町線（誉田町）	放射道路 1.4km	千葉市			●●●●●			972	
2-A10	街路	一般	千葉市	直接	-	区画	改築	検見川稲毛地区（検見川町花園町線外）	区画整理 68.0ha	千葉市			●●●●●			340	
2-A11	街路	一般	千葉市	直接	-	区画	改築	東幕張地区（幕張町弁天町線外）	区画整理 26.1ha	千葉市			●●●●●			504	
2-A12	街路	一般	千葉市	直接	-	区画	改築	寒川第一地区（港町寒川町線外）	区画整理 17.7ha	千葉市			●●●●●			547	
2-A13	街路	一般	千葉市	直接	-	再開発	改築	千葉駅西口地区（千葉港黒砂台線）	再開発 1.9ha	千葉市			●●●●●			706	
2-A14	街路	一般	千葉市	直接	-	S街路	改築	誉田駅前線	交通結節点 0.4km	千葉市			●●●●●			800	
2-A15	街路	一般	千葉市	直接	-	区画	改築	検見川稲毛地区（検見川町花園町線外）	区画整理 68.0ha	千葉市			●●●●●			80	
2-A16	街路	一般	千葉市	直接	-	区画	改築	東幕張地区（幕張町弁天町線外）	区画整理 26.1ha	千葉市			●●●●●			177	
2-A17	街路	一般	千葉市	直接	-	区画	改築	寒川第一地区（港町寒川町線外）	区画整理 17.7ha	千葉市			●●●●●			400	
2-A18	街路	一般	千葉市	直接	-	S街路	改築	源町大森町線	道路改築 0.1km	千葉市						20	
2-A19	街路	一般	千葉市	直接	-	S街路	改築	幕張町弁天町線（弥生町）	放射道路 0.7km	千葉市			●●●●●			264	
小計（地方道路整備事業）											13,240						
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H21	H22	H23	H24	H25			
2-B1	施設整備	一般	千葉市	直接	-	バリアフリー化	モノレール施設整備	駅施設バリアフリー化ほか	千葉市			●●●●●			512		
合計											512						

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				
2-B1	地方道路整備事業の整備とあわせて、モノレール利用者を増加させ、自動車利用から公共交通機関への転換により、交通渋滞の緩和を図る。															
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H21	H22	H23	H24	H25		
2-C1	公共交通	一般	千葉市	間接	千葉都市モノレール備	公共交通（鉄道・軌道）	モノレール車両購入	モノレール車両購入	千葉市					580	
										合計		580				
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				
2-C1-1	地方道路整備事業の整備とあわせて、モノレール利用者を増加させ、自動車利用から公共交通機関への転換により、交通渋滞の緩和を図る。															

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況													
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> 地域高規格道路の新港横戸町線を整備した結果、新たな物流路線として、臨海部と内陸部が連絡強化された。また、千葉都心を中心とした千葉中環状道路の一部である同路線の整備により、市内中心部へ流入する通過交通が低減された。 美浜長作町線を2車線から4車線に拡幅を行った結果、交通容量が増大し、海浜幕張駅を拠点とする幕張新都心や国道357号及び国道14号からの京葉道路武石ICのアクセス性が向上した。 千葉港黒砂台線の整備を行った結果、JR千葉駅と国道14号が新たに結ばれ、別に市街地再開発事業で整備された駅前広場と連結することにより、JR千葉駅の交通結節点としてのアクセス機能が強化された。また、京成電鉄千葉線で分断された地域を、立体交差化したことで地域間のネットワークの強化が図られた。 											
II 定量的指標の達成状況		指標①（主要拠点、主要駅等を接続する幹線街路の整備が完了している割合）	最終目標値	75.70%	目標値と実績値に差が出た要因	<ul style="list-style-type: none"> 整備期間内で完成する予定であった路線の一部事業において、用地交渉が難航したことなどにより、事業スケジュールの見直しが必要となり、完了時期を先送りせざるを得なくなった。 						最終実績値	74.30%
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）		<ul style="list-style-type: none"> 千葉都市モノレールの駅施設のバリアフリー化などを行った結果、利便性、安全性及び快適性などの向上が図られ、モノレール利用者が増加傾向にある。 											
3. 特記事項（今後の方針等）													
<ul style="list-style-type: none"> 地域の社会・経済を支え、暮らしやすい都市基盤となる千葉都心を中心とした放射環状道路網等の整備について、引き続き必要性及び優先度による事業の選択と集中により事業の執行を行い、一層効果的に事業の執行を行う。 													

(参考図面) 活力創出基盤整備

計画の名称	2 地域相互の交流・連絡強化を図るみちづくり	交付団体	千葉市
計画の期間	平成21年度～平成25年度(5年間)		

